

学生の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症に関する連絡・相談について

状況別のフローチャートを以下に示します。

感染拡大防止のために、いずれの場合も、短大・大学への連絡及び相談をお願いします。

A 感染した場合

1. 短大・大学へ報告

- ▶電話で、状況と保健所指示などを報告

2. 療養

- ▶保健所・医療機関の指示に従い、療養

3. 登学について

- ▶療養期間終了後、登学可
- ▶ただし、発症後、少なくとも10日間が経過していること

※感染可能期間に会った人へ、自身で連絡を入れてください。

※感染可能期間について

下記①または②の2日前の日から最終接触日までの期間

①陽性者に症状がある場合は「症状が始めた日」

②症状がない場合は「検査を行った日」

B 陽性者から連絡を受けた場合

【濃厚接触チェック表】

- マスクなし（鼻マスク、顎マスク含む）で、手が触れる距離（1m程度）で15分以上過ごした
 - 陽性者と同じテーブルで飲食、一緒に喫煙所を利用、車に同乗、換気の悪い部屋で空間を共有のいずれかに該当
- ※上記の両方に✓がある場合は、濃厚接触に該当

1. 濃厚接触の判断

- ▶上記チェック表で、自分が濃厚接触かどうか判断する

2. 短大・大学へ報告

- ▶電話で、状況などを報告

3. 自宅待機

- ▶5日間の外出自粛や自主検査など感染対策をとる ※特例あり
- ▶検査で「陽性」と判明した場合は、【A. 感染した場合】のとおり

該当なし

待機終了

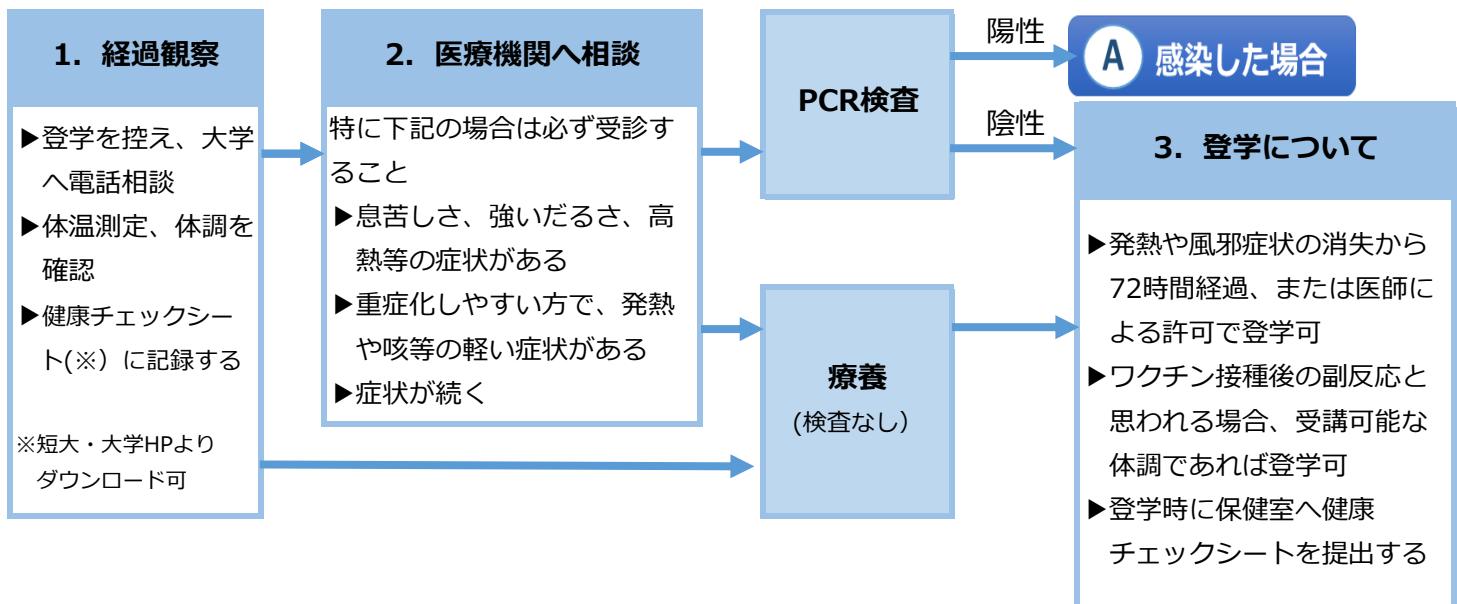
3. 登学について

- ▶感染対策を徹底の上、登学可。ただし、症状がある場合は、登学を控え、医療機関に相談・受診すること。なお、症状が無い場合でも7日間は健康観察を行い、高齢者や基礎疾患有する方との接触を避けること。

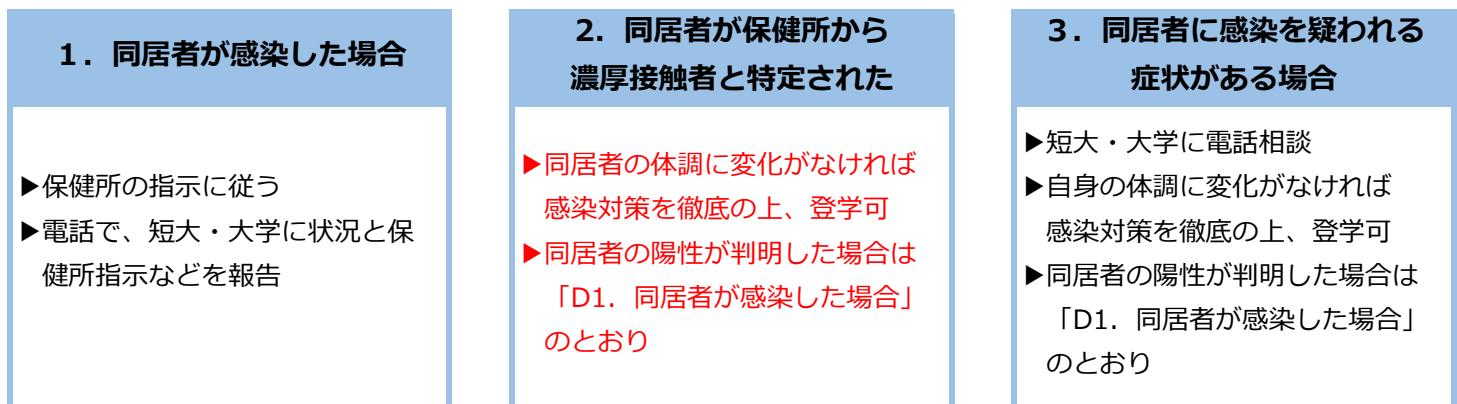
※上記「3.自宅待機」の特例

待機2日目及び3日目の抗原検査において「陰性」を確認した場合は、3日目から待機解除となり、感染対策を徹底の上、登学可能。

C 症状(発熱、風邪症状、味覚・嗅覚障害等)がある場合



D 同居者に感染の恐れがある場合



F 「COCOA」で「接触あり」の通知があった場合

アプリの画面に表示される手順に添って症状などを選択し、表示された保健所等へ相談

- ▶他の人のとの接触を控える。課外活動など、集団活動もいったん停止する
- ▶PCR検査の実施や自宅待機が必要と判断された場合は、保健所の指示に従い行動する。また、短大・大学に報告する
- ▶検査や自宅待機不要と判断された場合は、登学可

連絡・相談先

- ▶短期大学・大学（宮崎キャンパス） 電話：0985-83-2111
- ▶大学（都城キャンパス） 電話：0986-21-2111